

# えびの

## 市議会 だより

第133号

令和4年7月20日

Ebino City Assembly Report 2022/7/20 Vol.133



9月定例会は

**9月1日(木)**

**開会予定**

# 6月定例会 概要

令和4年6月定例会は、5月27日から6月10日までの15日間開催され、報告3件、議案13件、請願1件、陳情1件について審査を行いました。また、そのうち議案1件について修正の動議が出されました(詳細は左記の記載のとおり)。主な議案について報告します。

議案第31号 教育委員会  
教育長の任命について

永山 新一氏が教育長として信任  
されました。



議案第33号・第34号  
財産の処分について

新たな企業立地による働く場の確保を目的として、えびのインター産業団地の一部を売却するため、議会の議決を求めるものである。

## ①議案第33号

【売却用地】

えびの市湯田字前田129番2(宅地)

13,591.79㎡

えびの市湯田字水洗146番1(宅地)  
20,342.10㎡  
合計2筆 33,933.89㎡

【売却予定価格】

407,206,680円

【売却先】

福岡県久留米市

善導寺町飯田829番地1

マルゼングループ協同組合

代表理事 古賀大輔

## ②議案第34号

【売却用地】

えびの市湯田字古川62番20(宅地)

2,533.30㎡

【売却予定価格】

30,399,600円

【売却先】

えびの市大字上江1431番地1

株式会社一心商事

代表取締役 長友浩人

可決しました。詳細は4ページを

ご覧ください。



議案第40号 令和4年度  
えびの市一般会計予算の  
補正(第2号)について

令和4年度えびの市一般会計補正  
予算(第2号)は、次に定めるところ  
による。

(歳入歳出予算の補正)

歳入歳出予算の総額に歳入歳出

れぞれ132,707千円を追加し、  
歳入歳出予算の総額をそれぞれ14,  
196,182千円とする。  
詳細は5〜6ページをご覧ください。

この議案に対し、修正動議が提出  
されました。

「議案第40号令和4年度えびの市一  
般会計予算の補正(第2号)につい  
て」に対する修正動議

令和4年度 一般会計補正予算書  
(第2号)に記された歳入歳出予算  
の補正第1条第1項における「13  
2,707千円」のうち、「7款商  
工費、1項商工費、目3観光費、節  
11 役務費、細目003 誘客事業費、  
広告料、7,920千円」を削除し  
て「124,787千円」とし、歳  
入歳出予算の総額について歳入歳出  
それぞれ「14,196,182千  
円」を「14,188,262千  
円」に修正する。

採決の結果、反対多数により否決  
され、原案は賛成多数により可決さ  
れました。

# 総務教育 常任委員会 報告

6月定例会において、当委員会に付託されました報告1件・陳情1件の審査を行いました。審査の結果、全会一致で原案のとおり承認・採択すべきものと決まりました。以下、主な議案の審査内容を抜粋して報告します。

## 報告第6号 専決処分したえびの市税条例等の一部を改正する条例の承認について

今回の条例改正は、上位法である地方税法等の改正が行われたことにより、市税条例の必要な改正を行うものです。

**Q** 今回の住宅ローンの控除除適用期間の4年間延長は、どの年度からなるのか。

**A** この住宅ローン控除制度は当初、令和4年度で制

度自体が終了予定となっていたが、それが延長される。今回、令和7年までの入居者が対象となる制度を延長した。  
(令和3年度の新築棟数実績は45件で、そのうち住宅ローンを借りている方が36件)

## 陳情第3号 白鳥温泉下湯施設管理棟及び便所(神社側)改修に関する助成金の早期予算措置を求める陳情書

今回の陳情理由は、管理棟と神社側の便所の2施設の改修について、えびの市ぶらいど21市民団体活動助成金(住民参加型まちづくりファンド支援事業)が活用出来るよう、交付要綱の助成限度額を超える助成対象事業費に応じた助成金の早期予算措置を求めるものです。

陳情者同伴で、陳情書内に記載のある施設の現地確認を行い、その後、陳情者に参考人として委員会に出席いただき、陳情書の内容説明並びに質疑応答、さらに、陳情内容に係る市民協働課からの説明並びに質疑応答で審査を進

めました。

### 【陳情者への質疑応答】

**Q** 陳情書提出に至るまで、市長とはどのような意見交換を行ったか。

**A** 法人を立ち上げる7〜8年程前から、市長と語ろう会等を通じて、森林公園内のトイレ改修を切にお願いした経緯がある。

**Q** 現場を視察し、管理棟のいぬばしりや便所の改修は必要だと感触を得たが、保存・伝承する会としては今回の陳情によってどのようにしたいと考えているのか。

**A** あのようなトイレは、今の世代の方は利用されたことはほとんどないと思う。幼児等が間違つて入り込んでしまった時に重大な事故になることも懸念される。併せて、県道30号線は道路が拡幅され、えびの高原も施設が整い、キャンプ場等も新しい形になって、今度は白鳥温泉上湯も改修されると聞き、どうしてもここだけが取り残された空間に感じ

る。屋外にある昔のトイレを撤去・改修し、管理棟のトイレは必要なので撤去予定。また、管理棟横の桜の木が根を張り、建物自体に悪影響を及ぼしているため、その修復と桜の木の伐採を考えている。



### 【市民協働課への質疑応答】

**Q** 今回の陳情書の提出に伴う今後のスケジュールは。

**A** 今回、NPOから出された陳情書の内容に白鳥神社前の便所と管理棟の改修が記載

# 産業厚生 常任委員会 報告

されているが、陳情者側からはいつごろ、何をするとといった事業計画等は担当課では把握していない。今後のスケジュールは、仮に議会で採択の結論が出た場合は、陳情内容の実現に向けた準備を行い、次の定例会までのなるべく早い時期に、臨時会での予算提案になると考えている。臨時会となった場合、予算を認めていただければ、通常どおり、公募・申請受付・審査委員会の開催、そして交付決定が出れば交付決定の手続きを経て、陳情者側で事業を進めていく流れになるかと考えている。陳情者側の手続きにもよるが、交付決定の手続き、交付決定までの手続きが7月中旬に終われば、早ければ8月中旬に事業着手が可能ではないかと考えており、その場合は、年度内の事業完了ができるものと見込んでいる。その際は年度内の事業完了に向け、担当課としての助言等は随時行う考えである。

6月定例会において、当委員会に付託された報告1件・議案6件の審査を行いました。審査の結果、討論はなく、採決の結果はいずれも全会一致で原案のとおり承認及び可決すべきものと決まりました。以下、主な議案の内容を抜粋して報告します。

## 議案第33号・議案第34号 財産の処分について

新たな企業立地による働く場の確保を目的として、えびのインナー産業団地の一部を売却するものです。

①議案第33号の売却する土地については、合計2筆、33,933.89㎡、売却先は福岡県久留米市のマルゼングループ協同組合で、

売却の予定価格は、4億720万6,680円、売却の方法は随意契約です。

**Q** マルゼン社がえびのを希望する一番の理由は何だったのか。また、今後のスケジュールはどうなっているのか。

**A** マルゼングループ社は、北部九州で物流と倉庫業が中心のグループであり業績が順調に伸びている企業である。今回、南九州で事業を展開し拡大していきたいと考えて、えびの市は南九州のちょうど中央に位置し交通の要衝であることから、えびのインナー産業団地に進出を決められた。

今後の計画は、倉庫を2棟建てる予定で、工事着工は令和4年12月の予定で、約3,500坪の第一倉庫を建てる計画である。第一倉庫の操業開始に合わせ1年目に10名、2年目で5名、3年目で10名を雇用し、運送業営業所も併せて開設していく計画である。

4年目に第2倉庫の操業を開始し、更に15名を雇用。5年目には第2倉庫の充実ということでの5名雇

用を追加し、5年間で45名の雇用を見込むという計画である。

②議案第34号の売却する土地については、1筆2,533.30㎡、売却先は株式会社一心商事で、売却予定価格は3,039万9,600円、売却の方法は随意契約です。

## 【請願第1号】 小規模水道施設整備への補助金交付に関する請願書

継続審査となっていた請願第一号については、閉会中の委員会審査において、令和4年4月6日に紹介議員の2名から請願書の内容について説明を受けました。さらに4月12日には、請願書の提出者の代表から、請願書の趣旨及び理由について説明を受けました。その後、4月12日に牧の原第1、牧の原第2、長迫（苧畑）の小規模水道組合3ヶ所の現地調査を行いました。また市内の小規模水道組合へアンケート調査を実施しました。委員会では、これまでの調査

総務教育常任委員会

委員長 遠目塚 文美

やアンケート結果をもとに審議し審査の結果は、全会一致で継続審査と決まりました。

今回継続審査となった理由は、本来請願書は、市民から上がった声が請願として提出されないといけないものであるが、現地調査で聞き取りを行った際に、「議員から、請願書に署名をしてほしいと言って回ってきた」という話を聞いた。これは、本来請願書の在り方としてどうなのかという点が疑問である。また、今回出された請願書の主旨は、えびの市には小規模水道に関する要綱がないので、大雨や災害が起こって被害にあった時に大きな費用がかかるので、そういった時のために要綱を作ってほしいとのことであったが、実際に現地を調査し、アンケート調査の結果をみると、人口減少や高齢化で後継者がいない中で、どうやって水道を維持管理していくかというところに大変苦慮されている。

こうした実情と請願書の中身を照らし合わせ、調査を行っていない他の地域の組合についても、話

を聞いて精査する必要がある、慎重に継続審査をしていく必要があるとの全委員の判断により、継続審査となったものです。

産業厚生常任委員会

委員長 吉留 優二



## 令和4年度 予算審査 特別委員会 報告

6月定例会において当委員会に付託されました議案1件について審査を行いました。審査の結果、反対討論があり、挙手による採決を行った結果、賛成多数で原案のとおり決まりました。以下、議案の審査内容について報告します。

**議案第40号 令和4年度えびの市一般会計予算の補正(第2号)について**

【商工費】

誘客事業費

792万円

**Q** この夏から秋にかけての

えびの市の紹介を実施するとのことだが、主にどういうものを紹介するのか。

**A** 前回の放送では冬のえびの市しか紹介出来ていないので、夏に向けて、川でのSUP体験やえびの高原キャンプ場の浴場施設のPRをしたり、牛越え祭りの紹介もできればと考えている。

**Q** この企画は、いつ放映されるのか。

**A** 7月中に放送を始めて、10月までの13回予定している。

**Q** 18時55分からの5分間の枠という事だが、視聴率の数字は把握されているか。

**A** 前回放送された13回の平均視聴率が12.7%で、最高視聴率は2月15日放送の20.3%であった。

**Q** この番組を見てもらうためのPRはどのようにするののか。

**A** 今回の宮崎県内の放送番組と並行して、YouTube等の多くの手段で広報していきたい。

**Q** この事業をしなくても、えびのの魅力は損なわれ

ないと思う。この事業の予算ど

り792万円をするのであれば、

もっと明確な根拠立てで具体的な数字で示さないと、予算はなかなかつけられないと思うが。

**A** えびの市のことをできるだけ知ってもらうことが、観光PRではないかと思ってる。

この番組制作にあたり、前回の内容についての視聴者アンケート751名からのアンケート結果で、いろんな観光の観点からアピールしているのはすごいと思う、えびの魅力を知らなかった等々の意見があったので、この番組放送を企画、計画した。

### 【消防費】

#### 災害予防対策事業費

264万7千円

**Q** 旧上江中学校校舎は、いつ防災備蓄倉庫に指定されたのか。使用するのは建物全体か、または一部か。

**A** 令和3年9月3日に教育委員会から基地・防災対策課の方に所管替えをした。防災倉庫としては、1階部分を使う計

画となっている。

**Q** 以前、耐震構造になっていないため利用はできないと聞いたが、耐震は大丈夫か。

**A** 学校施設としての耐震構造には該当しないが、一般の耐震構造としては基準を満たしている。

**Q** コミュニティ助成事業等補助金の200万円は、どのような仕組みで行われるのか。

**A** 令和4年度コミュニティ助成事業として、県の危機管理課へ申請を行ない、審査等を受けて採択された。

**Q** 費用の全額が賄われるのか。

**A** この事業は200万円が上限となっており、今回は200万2千円の事業に対して200万円の助成をする。

### 【教育費】

#### 文化センター運営事業費

34万5千円

**Q** 音響設備は何を購入するのか。

**A** 2階の大研修室で使用している音響設備のアンプ等の機器である。

**Q** 文化センターの入り口付近の階段の下は倉庫のようになっている。あの建物管理を見る限り、これまでの管理体制をもう一度見直してほしい。

**A** 文化センターの管理については今後、十分に気を付けたいと考えている。

### 【反対討論】

誘客事業費792万円は、えびの市の観光ニーズを高めるという事業目的であるが、費用対効果について、非常に説明不足であった。当初予算で360万円ほど予算が付いているので、そこでしっかりPRをすれば、今回の追加は、必要ないと思う。従って、この誘客事業費、広告料については反対であるため、議案第40号、一般会計補正予算(第2号)の原案に反対するものである。

予算審査特別委員会

委員長 中山 義彦

## 一般質問にあるQRコードは何？



議員



このQRコードを読み取ると各議員の一般質問の動画を観ることができます。



# 一 般 質 問

※一般質問の際のマスクの着用については、えびの市議会では議場で3密対策をとっているため、各議員の判断にゆだねています。

## 屋内多目的広場の検討を!!



川野 亮  
議員



**質問** 今年度より指定緊急避難所として新しく2カ所の自治公民館を設置いただいた。中浦・南岡松地区の方々に感謝申し上げます。しかし、いざ避難するとなると他の公民館には「行きづらい」、「行きにくい」との声がある。やはり真幸地区に避難所確保が必要。避難所として対応できる屋内多目的広場を検討できないか伺う。

**基地・防災対策課長** 今回、自治会のご協力、ご理解にて2カ所を指定緊急避難所に設定した。避難所目的のみの設置は現時点では厳しい。今後、市の計画等があった場合、担当課としては避難所としての機能を加味していただく様な提案を続けていく。

**質問** 屋内練習場があれば多く



避難所を兼ねる西都市の屋内練習場

の合宿受入れが見込まれる。屋内多目的広場を検討できないか伺う。  
**教育長** 現在所管する体育施設が13ある。今は建設中の永山運動公園の整備事業を進めていきたい。現段階の優先課題は、老朽化に伴う改修維持管理である。

## 市長の給与・年収・ボーナス・退職金



森 賢治  
議員



**質問** 村岡市政になってから市債残高（借金）が増加し、財政調整基金（貯金）が減少しているのは事実か。

**財政課長** そのような傾向だ。  
**質問** 村岡市長の給料は77万2,000円である。ボーナスは。

**市長** 279万6,570円。

**質問** 副市長の給料は、61万6千円である。ボーナスは。

**副市長** 223万1千円程度。

**質問** 教育長の給料は55万7千円である。ボーナスは。

**教育長** 201万7,732円。

**質問** 市長の年間収入は。

**市長** 1,228万8,130円。

**質問** これまでの退職金は。

**市長** 4,491万5,208円。

円。

**質問** 市長は市議12年市長12年務め、これまでに2億5千万円程度収入がある。資産等報告書によれば、預金なし、貯金なし、株式なし、有価証券なし、自動車2台所有している。写真の場所は。

**市長** 湧水町の実家である。

**質問** 竹藪の土地は市長のか。

**市長** 管理したことがない。

**質問** 土地建物は全て鹿児島県にある。建物は自分のものか。

**市長** 自己所有である。



村岡市長の実家／湧水町柿木バス停付近

手上げ横断43年ぶり復活



西原 義文  
議員



**質問** 手上げ横断は一九七八年教則から削除されていたが、43年ぶりに復活した。死亡事故の中で最も多い歩行者の事故を減らすのが狙いであるが各学校の対応は。

**教育長** 市内各小中学校においては、えびの警察署、交通安全協会の協力で今年4月、5月に交通安全教室を実施しており、手上げ横断については、小学校低学年を中心に指導してもらっている。手上げ横断についてはえびの市の子ども達はドライバーに対してお礼の会釈をする子どもも多々いる。子ども達が日常的に習慣している状況はまだ不十分な所がある。今後も指導をしていく考えである。

**質問** 現地での低学年の指導は。  
**教育長** 交通安全教室の中で、



信号のある横断歩道もあるがない所もあるので、小学校低学年を中心に手上げ横断を指導してもらっているが、日常的に大事であるので保護者の見守活動や先生方が挨拶運動で地域に出たりするので協力をいただき、一体的に取り組んでいきたいと考えている。

入佐原池の改修を



西原 政文  
議員



**質問** ロシアによるウクライナへの戦争侵攻は核での威嚇もしている。国連憲章を踏みにしり許されない。世界が声を上げています。政治家は声を上げるべきだ。

**市長** 政治家としても動くべきだと思う。平和首長会議でも声明を出し機会あるごとに声を上げる。  
**質問** 西郷霊園近くの測量と図面ができたと聞くが何年度に完成するか。予算化もしつかり願う。  
**農林整備課長** 西郷近くの測量設計は終わり、今年は用地買収を進め令和8年3月末に終わる。西郷耕地7号線から先は蛇行しているため直線に近くなるようにする。  
**市長** 国の事業も活用して早期に完成するように予算化していく。

**質問** 入佐原池改修などの要望

があるがどのようになっていくか。  
**農林整備課長** 外堀の拡幅と池底の浚渫の要望があり、今後作付け状況と水量調査を行う。

**質問** 島内古墳一帯は畑かん計画地であり、今後心配される。貴重な遺跡であり、保護が必要では。  
**教育長** 貴重な財産であり市長部局とも協議する。  
**市長** 重要な埋蔵文化財であり教育委員会と協議していく。



上浦地区にある入佐原池

# 一般質問

**教育長** 感染予防対策を取り、心のケアにも努めながら、子ども達のマスク不着用を進める。

**質問** 水害を想定して作成する住民一人ひとりの防災計画書、マイトタイムラインの活用は。

**基地・防災対策課長** 自ら考え、自ら命を守る一助となり、逃げ遅れや被害を最小限に留められる。地域住民の防災意識向上も図られ



遠目塚 文美  
議員



well-beingなまちづくり

**質問** 妊娠前からの支援策として、不妊治療の交通費助成の検討は。

**市長** 状況を見ながら、今後も市独自の支援策を検討する。

**質問** 学校内や登下校時のマスク着用は、国の方針を基に、状況に応じた市独自の基準で子ども達の命と学びを守る適切な対応を。

るため、今後、取り組みたい。

**質問** 県道1号線の進捗状況は。

**観光商工課長** 3月に県と意見交換を実施。市は観光回復のため、早期全面開通を要望。県としては、通行規制解除は安全性の確保が条件。今後、安全対策を検討する。

**質問** 物価高騰等で食材不足や値上げ等、学校給食への影響は。

**学校教育課長** 食材仕入れ値が高騰している。今年度は国の臨時交付金対象事業の利用を検討する。

補助金の有効活用を図れ!!



田口 正英  
議員



**質問** オリーブ栽培を通じて、本市の活性化を促していこうということで、平成27年度の施政方針

の中にも示され農業の振興を図ると言われた。現在の栽培戸数は何戸数か。

**畜産農政課長** スタートした平成26年度は34件の部会員が栽培していたが、現在は1法人、7件が栽培している。

**質問** 7件に減少した理由は。

**畜産農政課長** 大きな要因は平成28年1月の大寒波による影響と思われる。

**質問** 当初から現在までの支援内容と合計金額はいくらか。

**畜産農政課長** 苗木の導入、組織活動費など合計250万2,353円である。



オリーブ園を観光園に

**質問** 当初の目的と意義を伺う。

**市長** 収穫できれば6次産業化などにつなげ、地域振興を目指したいという思いで支援に取り組んできた。

**質問** オリーブ栽培の今後の計画をどのように考えているか。

**市長** 部会は今後解散の方向へ検討すると聞いている。補助については解散など含めて終結のタイミングなど、次年度判断したい。

新規職員の男女比率は問題では



阿部 哲己  
議員



**質問** 新規職員の男10人・女4人の比率は、男女共同参画の観点から問題ではないか。競争率に男3倍、女5倍と差があり、男女平等とは言えないのではないか。

**市長** 採用試験の成績に基づいて採用しており問題ない。

**質問** 男女共同参画社会基本法第二条で「男女間の格差を改善するため必要な範囲内において、男女のいずれか一方に対し、当該機会を積極的に提供すること」と定義されている「積極的改善措置」をどう認識しているのか。

**総務課長** 男女間の格差改善のために女性を優遇し採用することは、男性に対する人権侵害、逆差別に当たる懸念される。

**質問** 積極的改善措置は逆差別



であり違法だと誤解されることがあるようだが、男女雇用機会均等法第8条で肯定されている。えびの市役所の職員数は、男が女より倍近く多いので、今後は、新規採用数の男女同数を目指すことが、男女雇用機会均等法に則った雇用のあり方ではないか。

**総務課長** 男女差がある状況なので、女性の受験者が増えるように職場環境等の整備に努めたい。

早急に周知を図れ！〔国民保護法〕



松窪 ミツエ  
議員



**質問** 大規模風力発電所の進出計画に対してどのような考えか。

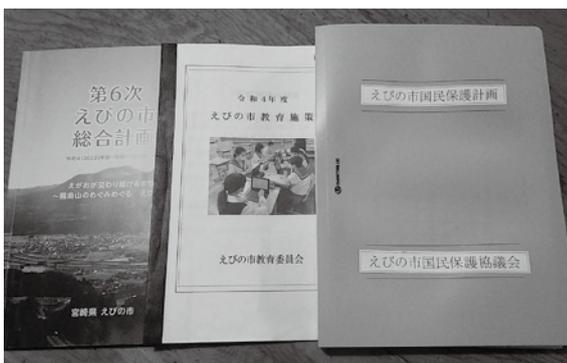
**市長** 地域新エネルギービジョンで策定している再生エネルギーの推進ということでは、えびの市も推進していく考えである。景観保全や自然との調和の基本方針を示し地域住民等との合意形成の必要についても意見を述べている。

**質問** 万一の有事に備えた国民保護計画の緊急対処事態において、住民がとるべき行動等に関する啓発はどうするか。

**市長** 北朝鮮の動向やウクライナへの侵攻等から、非常事態に関心を持ってもらえるのではと思う。市民の皆さんが中身を十分理解できるように、国民保護法についてしっかりと伝えたいと考えている。

**質問** 一期目の教育への感想と取り組みや次期への抱負を伺う。

**教育長** 伝統の重さ、先人の培った教育の礎がしっかりできていた。コロナ感染症との闘いでもあったが小学校教育での複数担任制や専門的な教科授業の取り組みをした。社会教育面では永山運動公園の整備を進めた。二期目は一人ひとりが輝く、子供達、市民に必要な教育を進める考えである。



政策の基本となる計画書（一部）

# 一般質問

## 3年連続特Aの高い評価



吉留 優二  
議員



**質問** コメの食味ランキングで、えびの市を含む霧島地区のヒノヒカリが特Aという最高評価を獲得できたのは、生産者の地道な取り組みがあつて全国トップクラスの品質を誇っているからだ。水稲育苗の重要性をどのように考えているか。

**市長** 水稲栽培において育苗は、田植え後、稲の成長に与える影響が大きく数量にも関係してくるので育苗は重要だと認識している。

**質問** JA白鳥育苗所は、昭和63年に整備され34年が経過し老朽化が深刻となっており、最先端技術を取り入れた水稲育苗施設を整備する必要があるが市長の見解を伺う。

**市長** 白鳥育苗施設がどのよう



施設整備助成が必要なJA白鳥育苗所

な状態なのか調査をさせたい。

**質問** JA白鳥育苗所の水稲育苗の取り扱い枚数は、平成当初5万枚で、現在はWCSを含めると11万6,381枚と倍以上で水稲育苗管理体制に大きな影響を及ぼしており、育苗管理体制整備を進めるべきだが市長の見解は。

**市長** JA水稲苗を使った稲作は増えている。JA安定供給の状況も調査し公的資金を投入すべきか判断をしていきたいと考える。

## 誰もが安心して暮らせるために



小宮 寧子  
議員



**質問** 原油の価格高騰により電気やガスの料金が値上げしているが、水道料金への影響はないか。

**水道課長** コロナ禍における原油価格・物価高騰による水道料金の改定は現時点では考えていない。

**質問** 全国的に所有者不明の土地が増えており、先月には所有者不明土地利用円滑化特別措置法が改正された。本市では登記簿上の所有者が死亡した場合、相続登記がされていない土地についてどのような対応をしているか。

**税務課長** 土地の所有者が死亡された場合、戸籍等で相続人調査を行っている。早い段階での相続登記を促し、土地所有者の明確化に努めている。

**質問** 網膜色素変性症の視覚障

がい者支援として、暗所視支援眼鏡を日常生活用具給付事業の対象品目にできないか。

**市長** 暗所視支援眼鏡が必要な方が迅速に給付を受けられるよう、日常生活用具給付事業の実施要項の改正を前向きに検討する。

**質問** 子どもの誕生を祝うサービスとして、オリジナル命名書を発行する考えはないか。

**市長** 調査し検討していきたい。



明るい視界を提供する暗所視支援眼鏡

川内川排水ポンプ増設を



栗下 政雄  
議員



**質問** 宮内水路問題は、地元関係者が国会議員を通じて要望活動をした。着工から完成までの内容を示せ。

**市長** 平成30年度、1億8,300万円で事業着手した。総延長は352mである。

**質問** 県道石阿弥陀五日市線、上大河平地区の用地確保問題については、この路線は計画してから50年近くかかっている。早期の改良の声があることを伺う。

**建設課長** この道路は、小牧橋付近から鍋倉橋までは、県道認定されていない。

**質問** 霧島千草木地区の水源地確保問題を取り上げてから、かなりの時間がかかっている。現在の状況を伺う。



川内川向江排水門の排水ポンプ

**市長** 国や県に足を運んで、担当課にも指示したい。

**質問** 水流、柳水流地区の川内川排水対策については、排水ポンプの増設を国土交通省に要望してどうか。市長の考えを伺う。

**市長** 国や県に足を運んで、要望する。

新しい市の財源を確保せよ



中山 義彦  
議員



**質問** 選挙公約の最優先課題として、4年間で産業団地の企業誘致をまとめたことのことだった。再度、その決意は。

**市長** えびの市にとって一番良い企業を任期中に取りまとめたいとの強い決意がある。

**質問** 決算比較カードの数値を見て、市長の見解は。

**市長** 交付税の占める割り合いが多く、国に頼っている。国の交付税に対する考え方が変更があれば、他の自治体よりも大きな影響があると認識している。

**質問** 新しい財源確保については、農業の振興、観光の振興で確保することだが、具体策は。

**市長** 具体的な中身については、予算を着実に進めて成果を出すこ

とで持続可能な地域になることができるかと考えている。

**質問** 原田地区の有価物等の問題については、置き場から雨水が河川に流れ込んでいます。早い時点で水質検査をして、下流の耕作者を安心させて頂きたい。

**市長** 水質検査に関しては、実施していきたいと思っております。



誘致企業2社が決まった産業団地

# ◎ 各常任委員会閉会中審査報告 ◎

## 総務教育常任委員会

### 管内調査報告

■日時・場所

令和4年5月17日（火）  
京町定住促進住宅

■目的  
京町定住促進住宅の現状について

■調査内容  
京町定住促進住宅の状況  
昭和55年度 雇用促進住宅として建設  
5階建て2棟（1棟40戸数）  
※令和3年度  
新規入居件数6件／退去件数14件 年々減少傾向にある。  
平成29年度末 59歳以下が64人の入居であったが、子育て世代の退去により現在48人になっている。

定住促進住宅の管理費の7割は修繕費及び委託料となっている。

《主な修繕費》  
水回りの排水関係／居室の壁や床・共用施設の浄化槽や外灯設備

《主な委託料》  
浄化槽の維持管理／高架水槽の清掃／環境整備／草刈り／剪定作業／樹木伐採など

今後の予定について担当課の説明では、単身での入居可能階層を4階・5階としているが今後3階まで緩和予定。入居件数が減少している中で、大規模な

改修工事は十分な検討が必要だと考えるが、居室内設備の更新や環境整備には努める。また、若い世代の入居が少ない要因について調査したところ、ウォシュレットやオール電化などの要望があった。公共施設管理計画は10ヶ年計画となっているため短期的計画も必要だと考える。新たな定住促進住宅の活用については、ウクライナ難民の受け入れで定住促進住宅を考慮しており、受け入れはすでに表明しているとのことだった。

総務教育常任委員会

委員 西原 政文



## 産業厚生常任委員会

### 管内調査報告

■日時・場所

令和4年4月12日（火）  
小規模水道組合水源池  
（牧の原第1・牧の原第2、長迫）

■目的  
小規模水道施設の現状について

■調査内容  
小規模水道施設整備への補助金交付に関する請願書について審議するため、各小規模水道組合の現状調査を行いました。

【牧の原第1組合】  
組合員数・13戸（30人）  
組合費・年間4千円

【牧の原第2組合】  
組合員数・14戸  
組合費・年間3千～4千円

【長迫組合】  
組合員数・12戸（31人）  
組合費・年間2千円

小規模水道は上水道とは別に、それぞれの組合で山から水を引き、水源の確保や配水管の布設など維持管理を行っています。今年3回の水質検査も行っています。今回3か所の小規模水道組合の現状としては、①水源池が山の中であるため、高齢化が進み若い後継者もいない中で維持管理に大変苦慮し

ている。②近年、水不足により水源の確保が厳しい。③配水管や貯水タンクなどの老朽化により、布設替えや施設の整備に大きな費用がかかる。という課題があることがわかりました。当委員会では、引き続き他の地域の組合についても調査を行います。

産業厚生常任委員会

委員 小宮 寧子



牧の原第1組合の貯水槽

# 令和4年6月定例会 議案等審議結果表

## 1. 議案等

付託委員会	番 号	件 名	審議結果	竹中	川野	森	阿部	小宮	吉留	中山	遠目塚	田口	松窪	西原(義)	西原(政)	栗下
総務教育	報告第6号	専決処分したえびの市税条例等の一部を改正する条例の承認について	原案承認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
産業厚生	報告第7号	専決処分したえびの市国民健康保険税条例の一部を改正する条例の承認について	原案承認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	報告第8号	令和3年度えびの市一般会計繰越明許費繰越計算書について	—	※質疑後、終結												
	議案第31号	教育委員会教育長の任命について	同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	議案第32号	固定資産評価員の選任について	同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
産業厚生	議案第33号	財産の処分について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
産業厚生	議案第34号	財産の処分について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	議案第35号	えびの市一般職の職員の給与に関する条例の一部改正について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	議案第36号	えびの市特別職の職員で常勤のもの給与及び旅費に関する条例及びえびの市議会議員の議員報酬、費用弁償及び期末手当に関する条例の一部改正について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	議案第37号	えびの市会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例の一部改正について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
産業厚生	議案第38号	えびの市国民健康保険税条例の一部改正について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
産業厚生	議案第39号	えびの市介護保険条例の一部改正について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
予算審査 特別委員会	議案第40号	令和4年度えびの市一般会計予算の補正(第2号)についての修正案	否決	●	○	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	○
		令和4年度えびの市一般会計予算の補正(第2号)について	原案可決	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
産業厚生	議案第41号	令和4年度えびの市国民健康保険特別会計予算の補正(第1号)について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
産業厚生	議案第42号	令和4年度えびの市産業団地整備事業特別会計予算の補正(第1号)について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	議案第43号	令和4年度えびの市一般会計予算の補正(第3号)について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

## 2. 請願・陳情

付託委員会	番 号	件 名	審議結果	竹中	川野	森	阿部	小宮	吉留	中山	遠目塚	田口	松窪	西原(義)	西原(政)	栗下
産業厚生	請願第1号	小規模水道施設整備への補助金交付に関する請願書	継続審査													
総務教育	陳情第3号	白鳥温泉下湯施設管理棟及び便所(神社側)改修に関する助成金の早期予算措置を求める陳情書	採 択	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

○:賛成 ●:反対 —:棄権 欠:欠席

### 議会報告会 を中止します

議会報告会は、例年どおり7月末の開催に向けて準備を進めておりましたが、新型コロナウイルス感染症の拡大防止の観点から、7月末の開催は中止することに決定いたしました。今後の予定については、新型コロナウイルスの感染状況を注視しながら検討してまいります。市民の皆さまにおかれましては、ご理解をお願いいたします。

議会報告公聴  
特別委員会委員長  
田口 正英

### 編集後記

昨年9月の改選により新たな広報特別委員会が設置され、今回で3回目の議会だよりの編集作業となりました。これまでの諸先輩方議員を見習い、市民の皆さまに「分かりやすく、読みやすい」広報誌作成を心がけて6名で編集作業を行っております。今期6月定例会は5月27日から6月10日までの15日間で行われました。市民の皆さまも気になられているえびのインター産業団地に2社の誘致が決定致しました。大変嬉しく思います。産業団地の賑わいがえびの市の活性化につながるものと期待しております。



議会広報  
特別委員会  
委員 川野 亮